

キリストの聖体の説教

金 大烈 神父 2009年6月14日(日)

《私達は "イエス様の体" を頂くのです》

おはようございます。

私のお話があまり長いと子供たちも飽きてしまうし、ミサ後にもいろいろあるので、今日は簡単に2つの事だけを申し上げます。

(太田教会ではこの日、14人の子供たちと2人の青年が初聖体を受け、またミサ後、フェスタ・ジュニナというブラジルのお祭りをともに祝いました。)

今日は何の祝日ですか？ 今日皆様ご存じのように《キリストの聖体の祝日》です。むかしから、カトリック教会では2000年間、強調した罪があります。罪にも色々な種類がありますが、その罪の中で、一番大きな罪として言われている罪について説明します。それは何でしょうか。それはご聖体を侮辱する罪、冒瀆する罪です。なぜそうなのでしょう。ご聖体は "イエス様の体" であるからです。いろいろな証言によりますと、ご聖体に対して侮辱する罪、冒瀆する罪は本当に大きな罪であると言われています。

それでは、どうする事がご聖体に対しての冒とくになるのでしょうか。ご聖体に向けて悪口をいうのが罪になるのでしょうか。それは、ご聖体を "イエス様の体" であることを意識しないで、簡単に受けてしまう罪です。心に残る罪があっても気軽にイエス様を頂く罪です。人を憎みながらイエス様を頂く罪です。1年に1～2位しかミサにあずからなくても、当然の様にご聖体を頂く罪です。

皆様、ご聖体は本当に "イエス様の体" であることを意識しましょう。

その様なご聖体を今日、この子供たちが頂きます。その子供たちを守りましょう。守るためにはどうすればよいのでしょうか。お父さん、お母さんがきちんとした信仰の生活をして下さい。お父さんお母さんがミサにも与からずに、子供たちにどの様な信仰教育ができるのでしょうか。子供の信仰教育は、司祭、シスターが授けるものではありません。それはお母さん、お父さんの役割です。

お父さん、お母さん、あなた方が本当にご聖体を大事にする心を見せれば、子供たちは自然にそれに倣います。

次に2つめの話を申し上げます。お父さん、お母さんちょっと手を挙げてみて下さい。1つだけお願い致します。皆様から子供たちにあげる一番大きなプレゼントとは、"親の祈る姿" です。祈る姿を必ず見せて下さい。そうすれば子供たちは本当に "奇麗" に成長します。

もう一度申し上げます。親が祈る姿を見せなければ、このような初聖体の意味がありません。祈る親の姿によって子供たちは大きくなります。

ありがとうございました。